

本機のしくみ	2-2	サイクロイドポジション	2-13
本機のしくみと基本操作について.....	2-2	サイクロイドポジション切替時の	
機能の呼び出しかた.....	2-3	動作を設定する.....	2-13
メニュー操作	2-4	モーションコントロール	2-14
メインメニューの使いかた.....	2-4	モーションコントロールについて.....	2-14
基本的な機能だけを利用する		マナーについて	2-16
(シンプルメニュー).....	2-5	マナーモード/電波Offモード.....	2-16
スピンぐるメニュー	2-6	暗証番号	2-17
スピンぐるメニューについて.....	2-6	暗証番号について.....	2-17
スピンぐるメニューを利用する.....	2-7	その他の基本操作	2-18
機能呼び出し	2-9	その他の基本操作.....	2-18
簡単な操作で機能を呼び出す.....	2-9	ダブルナンバー	2-19
複数の機能を切り替えて利用する		ダブルナンバーを利用する.....	2-19
(マルチジョブ機能).....	2-10	モードについて.....	2-20
待受画面に機能を登録して呼び出す		便利な機能	2-22
(デスクトップショートカット).....	2-11		
アイコン一覧から機能を呼び出す.....	2-12		

2

基本操作



本機のしくみと基本操作について

■ 本機の操作方法

本機は、次の方法で操作を行うことができます。

■ ボタン操作

オープンポジションで、ボタンを押して操作する方法です。本機のすべての操作が行えます。



■ ベクターパッド

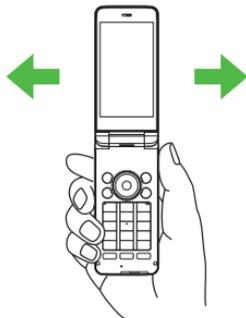
本機は、マルチガイドボタン部分がセンサー（ベクターパッド）になっており、押す強さによってスクロールの速さが変化します。ベクターパッドをぐるっとなぞることで、便利なメニュー（スピンぐるメニュー）を表示することができます。



- ベクターパッドは、端の方を押さえて操作するとカーソルが反応しないことや、動作が遅くなる場合があります。ベクターパッドの中央寄りを押さえて操作をしてください。

■ モーションコントロール

本機を振ったり回転させて操作する方法です。機能呼び出ししたり、文字や画像の拡大/縮小、コンテンツ選択などが行えます。（あらかじめ設定が必要です。）



■ 便利なサイクロイドポジション

サイクロイドポジションにすると、横画面でテレビやインターネットをワイドに楽しむことができます。また、カメラでは横長サイズの画像を撮影できます。

■ データの保存場所について

メモ리카ードを取り付けているとき、本機で撮影した静止画やダウンロードしたデータなどは、メモ리카ードに優先的に保存されます。（各機能の設定で変更することができます。）

- マイ絵文字、デコレメールテンプレートは本体に保存されます。
- メモ리카ードを取り付けていないときは、自動的に本体に保存されます。



機能の呼び出しかた

本機は、いろいろな方法で機能呼び出すことができます。目的に応じて使い分けてください。

メインメニュー



項目を順に選択し、機能呼び出します。

スピンぐるメニュー



オススメやお気に入りの機能、履歴などが利用できます。

項目を順に選
び、呼び出し

ベクターパッド
をなぞれば

登録機能を素早く呼び出し

■ショートカット



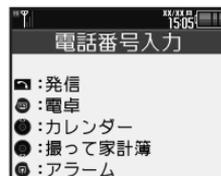
あらかじめボタンなどに登録されている機能呼び出します。(変更可能)

■デスクトップショートカット



よく利用する機能を待受画面やアイコン一覧に登録し、呼び出します。

■クイックオペレーション



入力した数字のケタ数に応じて利用できる機能が表示されます。機能呼び出すときは、機能名の前のボタンを押します。

●機能の利用中にショートカットで他の機能呼び出し、切り替えて利用することもできます。



メインメニューの使いかた

メインメニューから機能を選ぶ

1 ●



●メインメニューが表示されます。

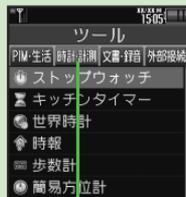
2 ●で機能/項目選択▶●



- 選んだ機能が実行されたり、項目内のメニューが表示されます。
- 項目内のメニューが表示されたときは、●で項目を選び、●を押します。

タブについて

- その画面や項目に複数の画面/項目があるときは、「タブ」が表示されます。タブの切替は●で行います。



タブ

1 つ前の画面に戻るとき

- [Back]を押します。確認操作などが必要なこともあります。

待受画面に戻るとき

- [Home]を押します。確認操作などが必要なこともあります。

シンプルメニューについて

- メインメニューに基本的な機能だけが表示されるようになる機能です。文字サイズも大きくなり、初心者の方でも簡単にお使いいただけます。

メインメニュー項目について

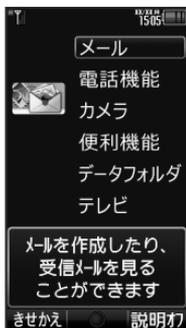
メール	メールを利用します。
Yahoo!	インターネットに接続します。
S!アプリ	ゲームなどのアプリを利用します。
ニュース/エンタメ	情報ツールを利用します。
カメラ	静止画や動画を撮影します。
動画/音楽	動画/音楽サービスを利用します。
ツール	便利な機能を利用します。
データフォルダ	静止画などのデータを確認します。
ウィジェット	モバイルウィジェットを利用します。
TV	テレビを視聴します。
電話機能	電話関連の機能を利用します。
設定	いろいろな設定をします。



基本的な機能だけを利用する（シンプルメニュー）

シンプルメニューのはたらき

シンプルメニューに設定すると、基本的な機能だけが表示されるようになります。



- 画面に表示される文字が太くなり、文字サイズも「大」に設定されます。
- 時計／カレンダー表示が「時計（大）」に設定されます。

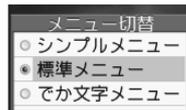
■シンプルメニューで使用できる機能

メール	受信ボックス、新規作成、下書き、デコレメールテンプレート、送信済みボックス、未送信ボックス、SMS 新規作成
電話機能	電話帳、新規登録、通話履歴、簡易留守再生、簡易留守設定、留守番電話再生、オーナー情報、スピードダイヤル／メール
カメラ	静止画撮影、動画撮影、おまかせアルバム、バーコードリーダー、名刺読み取り、ラクラク瞬漢ルーペ、画像レビュー
便利機能	カレンダー、プロフィール交換、アラーム、電卓、壁紙・着信音、スマートリンク辞書、メモ帳、S! GPS ナビ、歩数計、簡易方位計、S!ともだち状況、S!一斉トーク、ダブルナンバー設定、メニュー切替
データフォルダ	—
テレビ	—

- 待受画面でできるおもなボタン操作は、基本的に標準メニューと同様です。

シンプルメニューを設定する

1 (長く)



2 「シンプルメニュー」➡

シンプルメニューで利用できない機能を使用しているとき

- 機能を終了させたあと、操作してください。

シンプルメニューを解除するとき

- (長く) ➡ 「標準メニュー」 ➡



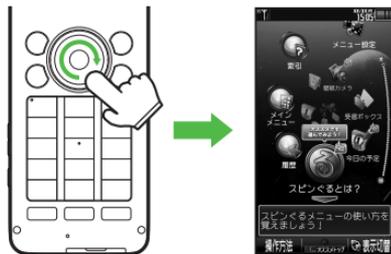
スピンぐるメニューについて

2
基本操作

スピンぐるメニューでできること

スピンぐるメニューはベクターパッドをぐるっとなぞると表示されるメニューです。時刻や状況によって本機がオススメする機能や、よく使うお気に入りの機能、いろいろな履歴などをなぞって選び、利用することができます。

- 待受画面だけでなく、機能の利用中でも表示されます。機能の利用中にスピンぐるメニューを表示すると、そのとき使用できるメニュー項目も表示されます。



スピンぐるメニュー

- スピンぐるメニューは、横画面でも利用できます。

スピンぐるメニューのしくみ

スピンぐるメニューは次のようなしくみになっています。(例: 待受画面からの表示例)
● お気に入り、本機を使い始めた翌日から表示されます。



- スピンぐるメニュー表示中に [戻る] / [進む] を押すと、左 / 右に7項目ずつ移動します。また [長押し] を押すと、スピンぐるメニュー起動時の選択項目に移動します。

画面の切り替え

「」表示時に [長押し] を押すと、下位項目やリスト画面が表示されます。「」表示時に [戻る] を押すと、上の階層に戻ります。



スピンぐるメニューを利用する

機能を利用する

オススメから利用する

① ベクターパッドをなぞる



- スピンぐるメニューが表示されます。

② ベクターパッドをなぞり、 利用する機能のマーク選択



③

- 選んだ機能の画面が表示されます。

選んだ機能をオススメしないようにするとき

- ②のあと④→「オススメから削除」→●
→「はい」→●

使いごなしチェック！

- 👉便利 ●お気に入りや履歴を並べ替えたい ●お気に入りをすべて削除したい ●履歴をすべて削除したい ●削除したオススメを元に戻したい (P.2-22)

お気に入りや履歴から利用する

① スピンぐるメニューで、「お気に入り」/ 「履歴」マーク選択



②



- 下位項目がマーク表示されます。

③ 利用する機能のマーク選択

④

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

選んだ機能をお気に入りや履歴から削除するとき

- ③のあと④→「お気に入りから削除」/
「履歴から削除」→●→「はい」→●

メインメニューから利用する

① スピンぐるメニューで、「メイン メニュー」マーク選択



②

③ 利用する機能のマーク選択



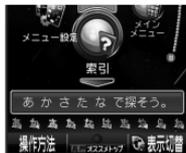
- 以降は、画面の指示に従って操作してください。



索引で機能を探して利用する

用語や目的の頭文字で機能を検索して、利用することができます。

1 スピンドルメニューで、「索引」マーク選択



2 ①で頭文字がマーク表示されます。

3 ②で利用する頭文字マーク選択



4 ③で機能選択

●以降は、画面の指示に従って操作してください。

スピンドルメニューのはたらきを設定する

スピンドルメニューを初期化する操作を例に説明します。

1 スピンドルメニューで、「メニュー設定」マーク選択

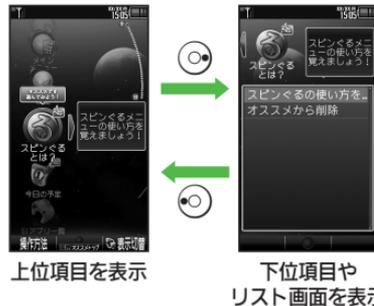


2 ①で「スピンドルメニューを初期化する」

4 「はい」

スピンドルメニューの表示を変更する

スピンドルメニューの画面で(⊕)を押すたび、直線表示⇄らせん状表示に切り替わります。直線に並びように表示したとき、下位項目やリスト画面は(⊖)で、上位項目は(⊕)で表示します。



スピンドルメニューの操作方法を確認する

スピンドルメニューの画面で(⊕)を押すと、操作方法を確認することができます。

使いこなしチェック!

- スクロールの速度を変更したい
- スピンドルメニューが起動するタイミングを設定したい
- スピンドルメニューの回転速度を変更したい
- ベクターパッドを補正したい (P.2-22)

簡単な操作で機能呼び出す

リストから選んで機能呼び出す

あらかじめ登録されている機能のリストを表示して、そこから機能呼び出します。(ショートカット)

1



2 利用する機能選択

- 選んだ機能の画面が表示されます。

ショートカットの機能を変更するとき

- ②で番号選択   「機能登録」   機能分類選択   機能選択  
- 機能分類を登録するときは、機能分類を選び  を押します。

データやフォルダを登録するとき

- ②で番号選択   「データ登録」   データ/フォルダ選択  
- フォルダを登録するときは、このあと「このフォルダを設定」を選び、 を押します。

使いこなしチェック！

-  **便利** ● ショートカットの割り当てを変更したい ● ショートカットを初期化したい (P.2-22)

ボタンを長く押しして機能呼び出す

待受画面で 、、 を長く押しすと、あらかじめ登録されている次の機能呼び出すことができます。(キーショートカット)

	S!メール作成画面表示
	PCサイトブラウザメニュー表示
	プロフィール交換画面表示
	Bluetooth® On/Off
	アイコン一覧表示 (前回ページ)
	ファミリンクリモコン起動

登録されている機能を変更する

 (長く) に電卓を登録する方法を例に説明します。

- 1   「設定」   「本体・メモリカード」   「本体・メモリカード」
- 2 「キーショートカット設定」    「長押し」  
- 3 「通常アプリから登録」  
- 4 「ツール」   「PIM・生活画面で」   「電卓」  

ブックマークを登録するとき

- ③で「ブックマークから登録」    ブックマーク選択   「はい」  
- 赤外線通信やシークレットモードなどのOn/Offを登録するとき
- ③で「その他から登録」    機能選択  
- 登録されている機能を解除するとき
- ③で「解除」  

動画関連の機能呼び出す

テレビやムービーなど動画関連のメニュー(Movieメニュー)をボタンひとつで呼び出すことができます。

1



- Movieメニューが表示されます。

2 利用する機能選択

- 選んだ機能の画面が表示されます。



複数の機能を切り替えて利用する（マルチジョブ機能）

マルチジョブ機能のはたらき

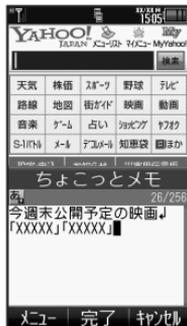
ショートカットに登録されている機能を他の操作中に呼び出して利用できます。

インターネット利用中



①
ちよこつと
メモを起動

②
切り替えて
利用可能



気になる情報をメモ

- 着信音設定など一部の設定画面では、マルチジョブ機能が利用できないことがあります。
- 「」（ゴールド）が表示されているときは、マルチジョブ機能が利用できません。

マルチジョブ機能を利用する

① 操作中に

文字入力画面や電話番号入力（ダイヤル）画面では、を長く押しします。



② 機能選択

- 選んだ機能の画面が表示されます。

③ 機能を切り替えるとき

④ → マルチジョブ機能終了

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。



待受画面に機能を登録して呼び出す（デスクトップショートカット）

待受画面に機能やデータのアイコンを貼り付け、アイコンを選ぶだけで目的の機能やデータを呼び出せる機能です。

待受画面に機能やデータを登録する

1 ① → ② → 「貼り付け」 → ③

ウィジェット
タブ
デスクトップ
ショートカット
タブ



2 登録する機能やデータ選択



- アイコンが表示されます。
- 「>>」は、下の階層にさらに機能などがあることを示しています。

3 表示したい位置に



- 機能やデータが登録されます。

機能やデータの画面から登録するとき

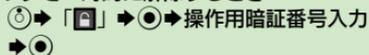
- サブメニューに「ショートカットを貼る」と表示される機能やデータでは、次の操作を行うと待受画面に登録できます。
サブメニューの画面で「ショートカットを貼る」 → ⑥ → 「待受画面」 → ⑦

機能やデータを利用する

1 ① → ② → ③でアイコン選択 → ④

- 機能やデータが起動（実行）されます。

ロックを一時的に解除するとき



機能やデータを解除する（待受画面からはがす）

1 ① → ② → ③でアイコン選択 → ④

2 「はがす」 → ⑤

使いごなしチェック！

- 便利 ●アイコンを整列したい ●アイコンの表示位置を変更したい ●アイコンを前面／背面に移動したい ●アイコンをまとめて解除したい ●アイコンをロックしたい (P.2-22)



アイコン一覧から機能呼び出す

機能やデータ、モバイルウィジェットをアイコン一覧に登録しておけば、簡単な操作で呼び出すことができます。

アイコン一覧に機能などを登録する

- 最大件数まで登録されているページのときは、あらかじめアイコンの登録を解除してから操作してください。
- インストールしたモバイルウィジェットは、自動的に登録されます。



アイコン一覧画面

- /を押すと、次/前のページに切り替わります。「ページ1」でを押すと、待受画面が表示されます。



②「」→

- アイコンが表示されます。
- 「>>」は、下の階層にさらに機能などがあることを示しています。



④表示したい位置にで移動

- 機能などが登録されます。

機能やデータの画面から登録するとき

- サブメニューに「ショートカットを貼る」と表示される機能やデータでは、次の操作を行うとアイコン一覧に登録できます。サブメニューの画面で「ショートカットを貼る」→→ページ選択→→表示位置選択→

アイコン一覧が5ページ以上あるとき

- ①のあと、確認画面が表示されます。「はい」または「いいえ」を選び、を押します。
 - 確認画面表示中にを押すと、以降の確認画面の表示を設定できます。

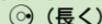
機能などを利用する



①アイコン一覧画面で

- /を押すと、次/前のページに切り替わります。「ページ1」でを押すと、待受画面が表示されます。

前回表示したページを表示するとき



- アイコン非表示を一時的に解除するとき【アイコン一覧画面】「」→→操作用暗証番号入力→

アイコンの登録を解除する



①アイコン一覧画面で

アイコン選択→（長く）



②「解除」→

使いこなしチェック!

- 便利 ●アイコンを移動したい ●アイコンをまとめて解除したい ●ページ名を変更したい ●アイコンを非表示にしたい ほか (P.2-23)

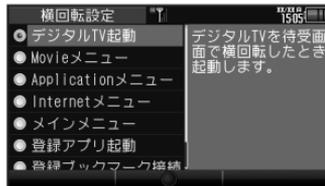
サイクロイドポジション切替時の動作を設定する

サイクロイドポジションにしたときの動作を、次のいずれかに設定できます。

デジタルTV起動	テレビを起動
Movieメニュー	テレビ、動画/音楽メニュー、ムービー、レコーダーコンテンツのメニューを表示
Applicationメニュー	S!アプリ、カメラ、ピックアップ、ミュージックのメニューを表示
Internetメニュー	受信ボックス、ブックマーク、PCサイトブラウザ、ダイレクトブラウザのメニューを表示
メインメニュー	メインメニューを表示
登録アプリ起動	登録した機能を起動
登録ブックマーク接続	登録したブックマークに接続
Off (待受)	待受画面を表示

- この設定は、はじめてサイクロイドポジションにしたときに行えるようになっています。

1 はじめてサイクロイドポジションにする



横回転設定画面

2 メニュー/機能選択

- 設定が完了すると、以降も横回転設定画面を表示するかどうかの確認画面が表示されます。

3 「はい」/「いいえ」

- 選んだメニューが表示または機能が実行されます。

「登録アプリ起動」/「登録ブックマーク接続」を選んだとき
●あらかじめ登録されている機能やブックマークが動作します。ご自分で変更することもできます。

一度設定した内容を変更する

サイクロイドポジションのメニュー画面などで、「回転設定」と表示されているときは、を押して変更することができます。



1

- 横回転設定画面が表示されます。

2 メニュー/機能選択

待受画面から操作するとき

- 「設定」→「本体・メモリカード」→「画面回転動作設定」→「横回転設定」→「横回転動作設定」→メニュー/機能選択

2

基本操作

使いごなしチェック!

- 便利** ●サイクロイドポジション切替時の起動機能を変更したい ●サイクロイドポジション切替時の接続ブックマークを変更したい (P.2-23)



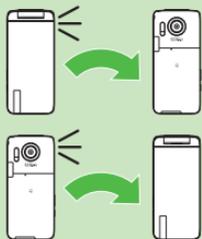
モーションコントロールについて

2
基本操作

本機には、傾きや動きを検出するモーションコントロールセンサーが搭載されています。本機を動かすことで、画面を切り替えたり、機能呼び出すことができます。

- 誤動作防止が設定されているときや、画面が消灯しているときは利用できません。(クイックサイレントは利用できます。)
- はじめてモーションコントロールを利用するときは、必ず「モーションコントロール補正」(P.2-24)を行ってください。
- あらかじめ利用したい機能で、モーションコントロールが有効になるように設定しておく必要があります。

ひっくり返す



クイックサイレント

机などに置いてあるとき、着信中やアラーム動作中などにひっくり返すと音やバイブレーションが停止します。

音停止

着信中

アラーム動作中など

バイブレーション停止

着信中

アラーム動作中など

- 音量が大きかったり、音の種類によっては、停止しないことがあります。

クイックショートカット

待受画面で左右に約3往復振ると、登録されている機能呼び出せます。

- 呼び出す機能は変更できます。

電波サーチ

オープンポジション
サイクロイドポジション

左または右に振る



コンテンツ選択

左に振ると前のコンテンツ(音楽や画像など)、右に振ると次のコンテンツが選択できます。

音楽選択

ミュージック
プレイヤー

番組選局

テレビ

画像選択

データフォルダ
(ピクチャー)

ページ移動

ドキュメント
ビューア

マルチジョブ機能切替

2分割表示中に左右に振ると切り替えられます。

機能切替

2分割表示中



手前または奥に振る



拡大／縮小

手前に振ると拡大、奥に振ると縮小することができます。

文字拡大／縮小

Yahoo!ケータイ
メール

画像拡大／縮小

データフォルダ
(ピクチャー)

画面拡大／縮小

PCサイトブラウザ
ダイレクトブラウザ
ドキュメントビューア

モーションコントロール操作を有効／無効にする

- 1 → 「設定」 → → 「本体・メモ리카ード」
- 2 「モーションコントロール設定」 →



モーションコントロール設定画面

- 3 「アクション設定」 →
- 4 設定する動作選択 →
- 5 「On」 / 「Off」 →

クイックショートカットを有効にする

- 1 モーションコントロール設定画面で「クイックショートカット」 →

2 「On/Off設定」 →

3 「On」 →

シークレットモードの解除について

● 次の操作でシークレットモードを一時的に解除できます。

操作暗証番号入力 → 本機を左または右に振る

■ 待受画面を表示して、クローズポジションにすると、「表示しない」に戻ります。

モーションコントロール利用時のご注意

- 本機の振りかたや持ちかたによっては、正しく動作しないことがあります。
- 音やバイブレーションが鳴動しているときは、モーションコントロールが動作しないことがあります。
- モーションコントロール操作は、周りの安全を確認したうえで、本機をしっかりと握り、強く振りすぎないようにしてください。人や物にあたり、けがなどの事故の原因となったり、本機が故障／破損する原因となります。また、本機を強く振りすぎると、誤って本機を投げたまったり、手首を痛める原因となります。

使いごなしチェック！

- 便利** ● クイックショートカットの操作を変更したい ● 登録したクイックショートカットを削除したい ● 登録したクイックショートカットをリセットしたい ● モーションコントロール操作を練習したい ● モーションコントロールを補正したい (P.2-24)



マナーモード／電波Offモード

携帯電話をお使いになるときは、周囲への気配りを忘れないようにしましょう。

- 劇場や映画館、美術館などでは、周囲の人たちの迷惑にならないように電源を切っておきましょう。
- レストランやホテルのロビーなど、静かな場所では周囲の人たちの迷惑にならないように気をつけましょう。
- 電車やバスなどの交通機関では、車内のアナウンスや掲示に従いましょう。
- 街の中では、通行の妨げにならない場所で使いましょう。

マナーモードを利用する

着信があったりアラームが動作しても、本機から音が出ないようにします。

① (長く)



●マナーモードが設定されます。

マナーモードを設定すると

- 着信音などの音量が「サイレント」になります。
- 着信時などにバイブレータが動作するようになります。
- カメラ撮影時のシャッター音は、設定にかかわらず常に一定の音量で鳴ります。
- 音楽再生など、一時的に音を出すときは、次の操作を行います。

再生中に 「はい」／「いいえ」

マナーモードを解除するとき

マナーモード設定中に (長く)

電波Offモードを利用する

電源は入れたまま、電波の送受信だけを停止します。

- 電波の送受信を停止すると、電話の発着信、メールの送受信、インターネット接続など、電波をやりとりする機能が利用できなくなります。

- ① → 「設定」 → → 「ネットワーク」
- ② 「電波Offモード」 →
- ③ 「電波Offする」 →



●電波Offモードが設定されます。

電波Offモードを解除するとき

③で「電波Offしない」 →

使いこなしチェック!

- マナーモードの設定を変更したい ●オリジナルのモードを作成したい ●モードの設定を初期化したい ●マナーモード設定中に音声を出力するとき確認画面を表示しない (長押し P.2-24)



暗証番号について

本機の使用にあたっては、次の暗証番号が必要になります。

- 各暗証番号はお忘れにならないよう、また、他人に知られないようご注意ください。
- 他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

操作用暗証番号※	各機能を利用するときに使います。 (お買い上げ時は「9999」)
管理者用暗証番号※	設定リセット、オールリセット、ダイレクトブラウザロック、プロキシ設定などのときに使います。 (お買い上げ時は「9999」)
交換機用暗証番号	ご契約時の4ケタの番号です。契約内容の変更やオプションサービスを一般電話から操作するときに使います。
発着信規制用暗証番号※	ご契約時の4ケタの番号です。発着信規制サービスの設定を行うときに使います。

※ 本機の操作で変更できません。

各機能で暗証番号の入力を間違えると

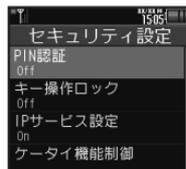
- 間違いを知らせるメッセージが表示されます。操作をやり直してください。
- 発着信規制用暗証番号の入力を3回間違えたときは、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。このときは、発着信規制用暗証番号と交換機用暗証番号の変更が必要となりますので、ご注意ください。

暗証番号を変更する

- 4～8ケタの番号を設定できます。

操作用暗証番号を変更する

- ① **設定** → **本体・メモ리카ード**
- ② **セキュリティ設定** →



セキュリティ設定画面

- ③ **暗証番号変更** →

- ④ **現在の操作用暗証番号入力** →
- ⑤ **新しい操作用暗証番号入力** →
- ⑥ **再度新しい操作用暗証番号入力** →
 - このあと「はい」を選び、を押すと、続けて管理者用暗証番号を変更できます。
- ⑦ **「いいえ」** →

管理者用暗証番号を変更する

- ① **セキュリティ設定画面で「管理者用設定」** →
- ② **「管理者用暗証番号変更」** →
- ③ **現在の管理者用暗証番号入力** →
- ④ **新しい管理者用暗証番号入力** →
- ⑤ **再度新しい管理者用暗証番号入力** →



その他の基本操作

電話番号を確認する

1 →



- お客様の電話番号と、はじめて電源を入れたときに入力した名前(オーナー情報)が表示されます。

オーナー情報を編集するとき

1のあと タブ選択 → 項目選択 → 編集項目選択 → 内容編集 →

のぞき見を防止する(ペールビュー)

周りから画面表示をのぞかれにくくします。

1 (長く)

- ペールビューが設定されます。

ペールビューを解除するとき

ペールビュー設定中に (長く)

誤動作防止を利用する

誤ってボタンが押されないようにします。

1 (長く)

- 誤動作防止が設定されます。
- を長く押ししても、電源は切れません。

誤動作防止設定中に電話がかかってきたとき

- を押すと一時的に電話に出られます。通話終了後、再度設定されます。

誤動作防止を解除するとき

誤動作防止設定中に (長く)

懐中電灯(スポットライト)として利用する

1 (長く)

- モバイルライトが点灯します。

2 いずれかのサイドボタン
→ 消灯

スポットライト利用時のご注意

- スポットライトを人の目に近づけて点灯させたり、発光部を直視したりしないでください。また、発光方向を確認してからご利用ください。

電池残量の詳細を表示する

1 → 「ツール」 → → 「時計・計測」

2 「バッテリーメーター」 →

- 電池残量が表示されます。
- 電池残量表示は、あくまでも目安です。

電池残量表示について

- 本機は、電池パックの性能劣化を軽減するように、充電を制御しています。そのため充電が完了しても、電池残量表示は「100%」にならないことがあります。

操作方法を確認する

1 → 「ツール」 → → 「文書・録音」

2 「ガイド機能」 →

3 確認項目選択 →

- で「マークの見かた」を選んだときは、このあと確認するマークの種類を選び を押します。

使いこなしチェック!

- 便利** ●オーナー情報をリセットしたい ●オーナー情報送信時の送信項目を設定したい ●デュアルモード時に別回線のオーナー情報を確認したい ●電池残量表示を変更したい ●ペールビューの設定を変更したい (P.2-25)

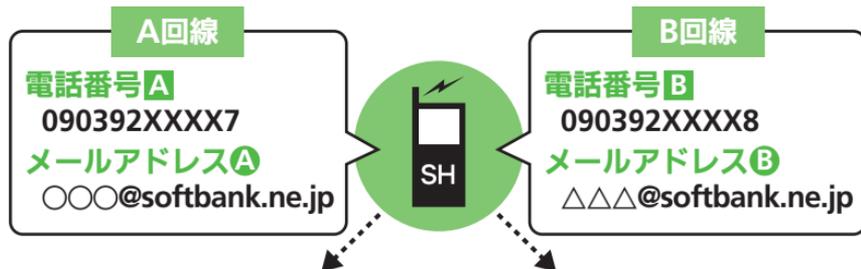


ダブルナンバーを利用する

1台の携帯電話で、2つの回線（A回線／B回線：それぞれ別の電話番号とメールアドレス）を利用できるサービスです。

- ダブルナンバーの利用には、別途お申し込みが必要です。（有料）
- 海外利用時、B回線でのSMS/S!メール送受信は、A回線に課金されます。
- ダブルナンバーについて詳しくは、「ソフトバンクモバイルホームページ」（[P.17-23](#)）を参照してください。

2つの電話番号とメールアドレスが利用可能



目的に応じて利用モードを変更

どちらか一方の回線だけを利用※したり、2つの回線を同時に利用することができます。

Aモード (A回線専用) **Bモード** (B回線専用) **デュアルモード** (2回線利用)

※利用していない回線への着信は、話し中になります。メールは通知なしで受信します。

電話／メール情報を個別に管理

履歴などの情報は回線別に管理。一方の回線だけを利用しているときは、もう一方の情報は見えなくなります。

電話帳

発着信履歴

メールボックス

●回線別に壁紙や着信画面、着信音／バイブレータなどを設定することもできます。

ダブルナンバーを有効にする

- 圏外の場合は、設定できません。

- 1 **設定** → **本体・メモリカード**
- 2 **ダブルナンバー設定**
- 3 **On/Off設定**
- 4 **On**
- 5 **操作履歴番号入力** → **はい**

ダブルナンバーを無効にするとき

- 4で「Off」 → **はい**
- ダブルナンバーを無効にしたときは、次の点にご注意ください。
 - B回線への電話着信/SMS受信は、A回線への着信/受信として扱われます。
 - B回線へのS!メールは、先頭部分だけ受信できます。（続き受信はできません。）
 - 「Off」にしても、ダブルナンバー契約は解除されません。



モードについて

2

基本操作

どちらか一方の回線だけを利用する「Aモード」／「Bモード」と、2つの回線を同時に利用できる「デュアルモード」があります。

Aモード

A回線への着信だけを受けたいとき

- 発信／送信はA回線が使用されます。B回線の電話番号やメールアドレスでの発信／送信はできません。



Aモード／Bモード設定時のご注意

- 電話帳やメールボックス、発信履歴などでは、利用していない回線での情報は表示されません。また、回線の種類を示すマークも表示されません。
- 操作によって、利用していない回線での情報（表示されていない情報）に影響があるときは、確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

Bモード

B回線への着信だけを受けたいとき

- 発信／送信はB回線が使用されます。A回線の電話番号やメールアドレスでの発信／送信はできません。



Bモードでは、次の利用が制限されます。

- インターネットは、A回線を使用します。（インターネット利用中の発信は、B回線で行えます。）
- S!ともだち状況/S!一斉トーク/着デコは、利用できません。（A回線に切り替えることもできません。）

使いこなしチェック！

- 👉便利 ● モード切替時の操作用暗証番号の入力を省略したい ● モード名を変更したい ● 未使用モードの着信をマークで通知したい ● パケット接続時に確認画面を表示しない (P.2-25)



デュアルモード

A回線／B回線のどちらからの着信も受けたいとき

- 発信／送信時は、A回線（電話帳や履歴使用時には、情報内の回線）が優先的に使用されます。使用する回線を選んで発信／送信することもできます。



デュアルモードでは、目的に応じて回線を選択することもできます。

電話帳

A回線専用／B回線専用／両回線共用（デュアル）を設定できます。

メール送信

送信時に選択した回線（A回線／B回線）によって、相手に届くメールアドレスが変わります。

電話発信

発信時に選択した回線（A回線／B回線）によって、相手に届く発信者番号が変わります。

- 電話帳やメール、履歴などに回線を表すマークが表示されます。

モードを切り替える

① （長く）

② 操作作用暗証番号入力

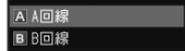
③ モード選択

- 「Bモード」を選んだときは、このあと確認画面が表示されます。

④ 「はい」

デュアルモードに設定したとき

操作によっては、次のような回線選択の画面が表示されます。利用する回線を選び を押してください。



また、回線ごとの設定や登録が行えるときは、画面右下に回線を示すソフトキーが表示されます。 を押し、回線を選んでください。



- 上記以外にも回線を選ぶ操作が必要なときは、画面の指示に従って操作してください。

2

基本操作

使いこなしチェック！

- 便利 ●回線を特定して着信を拒否したい ●デュアルモード時の利用回線を設定したい (P.2-25)



スピンぐるメニュー

お気に入りを並べ替えたい 【お気に入りを並べ替える】	スピンぐるメニュー表示⇒「メニュー設定」マーク選択⇒④⇒「お気に入りを並べ替える」⇒④⇒「はい」⇒④
お気に入りをすべて削除したい 【お気に入りをすべて削除する】	スピンぐるメニュー表示⇒「メニュー設定」マーク選択⇒④⇒「お気に入りをすべて削除する」⇒④⇒「はい」⇒④
履歴をすべて削除したい 【履歴をすべて削除する】	スピンぐるメニュー表示⇒「メニュー設定」マーク選択⇒④⇒「履歴をすべて削除する」⇒④⇒「はい」⇒④
削除したオススを元に戻したい 【元に戻す】	<p>【共通操作】スピンぐるメニュー表示⇒「メニュー設定」マーク選択⇒④⇒下記の操作</p> <p>削除したオススをすべて元に戻す 「削除したオススをすべて元に戻す」⇒④⇒「はい」⇒④</p> <p>削除したオススを個別に元に戻す 元に戻す項目選択⇒④⇒「はい」⇒④</p>
スクロールの速度を変更したい 【スクロール速度】	④⇒「設定」⇒④⇒④⇒「本体・メモ리카ード」⇒「ベクターパッド設定」⇒④⇒「スクロール速度」⇒④⇒速度選択⇒④
スピンぐるメニューが起動するタイミングを設定したい 【スピンぐるメニュー起動操作】	④⇒「設定」⇒④⇒④⇒「本体・メモ리카ード」⇒「ベクターパッド設定」⇒④⇒「スピンぐるメニュー起動操作」⇒④⇒項目選択⇒④
スピンぐるメニューの回転速度を変更したい 【回転速度】	④⇒「設定」⇒④⇒④⇒「本体・メモ리카ード」⇒「ベクターパッド設定」⇒④⇒「回転速度」⇒④⇒速度選択⇒④
ベクターパッドを補正したい 【ベクターパッド補正】	④⇒「設定」⇒④⇒④⇒「本体・メモ리카ード」⇒「ベクターパッド設定」⇒④⇒「ベクターパッド補正」⇒④⇒④⇒（長く）

ショートカット

ショートカットの割り当てを変更したい 【移動】	④⇒番号選択⇒④⇒「移動」⇒④⇒移動先選択⇒④
ショートカットを初期化したい 【設定リセット】	④⇒番号選択⇒④⇒「設定リセット」⇒④⇒「はい」⇒④

デスクトップショートカット

■待受画面での操作

アイコンを整列したい 【アイコン整列】	④⇒④⇒「操作」⇒④⇒「アイコン整列」⇒④⇒整列方法選択⇒④ ●サイズによっては、ウィジェットも整列されることがあります。
アイコンの表示位置を変更したい 【移動】	④⇒④⇒アイコン選択⇒④⇒「移動」⇒④⇒表示位置変更⇒④
アイコンを前面/背面に移動したい 【前面へ/背面へ】	④⇒④⇒アイコン選択⇒④⇒「操作」⇒④⇒「前面へ」/「背面へ」⇒④
アイコンをまとめて解除したい 【はがす】	④⇒④⇒「一覧から操作」⇒④⇒「はがす」⇒④⇒④⇒「ショートカット」⇒アイコン選択⇒④⇒(☑)⇒アイコン指定完了⇒④⇒「はい」⇒④
アイコンをロックしたい 【ロック設定】	④⇒④⇒「設定」⇒④⇒「ロック設定」⇒④⇒操作暗証番号入力⇒④⇒「On」⇒④



アイコン一覧	
アイコンを移動したい 【移動】	Ⓞ→Ⓞ (長く) → 「移動」 → Ⓞ → アイコン選択 → Ⓞ → 移動場所選択 → Ⓞ → Ⓞ
待受画面に貼り付けた 【待受画面に貼り付け】	Ⓞ → ウィジェットのアイコン選択 → Ⓞ (長く) → 「待受画面に貼り付け」 → Ⓞ → 表示位置選択 → Ⓞ
アイコンをまとめて解 除したい 【選択して解除/ すべてを解除】	共通操作 Ⓞ → Ⓞ (長く) → 「一覧から操作」 → → Ⓞ → 下記の操作 複数選択して解除する 「選択して解除」 → Ⓞ → タブ選択 → アイコン 選択 → Ⓞ (☑) → アイコン指定完了 → Ⓞ → 「は い」 → Ⓞ ページごと解除する 「すべてを解除」 → Ⓞ → ページ選択 → Ⓞ → 「は い」 → Ⓞ
ページを切り替えたい 【ページ切替】	Ⓞ → Ⓞ (長く) → ページ選択 → Ⓞ
ページごと移動したい 【ページ移動】	Ⓞ → Ⓞ (長く) → 「ページ移動」 → Ⓞ → 移動先 選択 → Ⓞ
ページを挿入したい 【ページ挿入】	Ⓞ → Ⓞ (長く) → 「ページ挿入」 → Ⓞ → 「前に 挿入」 / 「後ろに挿入」 → Ⓞ
ページ名を変更したい 【ページ名変更】	共通操作 Ⓞ → Ⓞ (長く) → 「設定・管理」 → Ⓞ → 「ページ名変更」 → Ⓞ → 下記の操作 ページ名を変更する ページ選択 → Ⓞ → ページ名入力 → Ⓞ ページ名をリセットする Ⓞ → 「はい」 → Ⓞ

アイコンを非表示にし たい 【アイコン非表示設定】	Ⓞ → Ⓞ (長く) → 「設定・管理」 → Ⓞ → 「アイ コン非表示設定」 → Ⓞ → 操作暗証番号入力 → Ⓞ → ページ選択 → Ⓞ → 「On」 → Ⓞ
ウィジェットの詳細情 報を確認したい 【プロパティ】	Ⓞ → ウィジェットのアイコン選択 → Ⓞ (長く) → 「プロパティ」 → Ⓞ
無効なアイコンを削除 したい 【無効アイコンの解除】	Ⓞ → Ⓞ (長く) → 「設定・管理」 → Ⓞ → 「無効 アイコンの解除」 → Ⓞ → 「はい」 → Ⓞ
Ⓞを押したとき前回 表示したページを表示 したい 【キー設定】	Ⓞ → Ⓞ → 「設定」 → Ⓞ → 「キー設定」 → Ⓞ → 「前回表示ページ」 → Ⓞ

横回転設定 (サイクロイドポジション)

サイクロイドポジシ ョン切替時の起動機能 を変更したい 【登録アプリ設定】	Ⓞ → 「設定」 → Ⓞ → Ⓞ → 「本体・メモ리카ード」 → 「画面回転動作設定」 → Ⓞ → 「横回転設定」 → Ⓞ → 「登録アプリ設定」 → Ⓞ → メニュー選択 → Ⓞ → 登録する機能選択 → Ⓞ ●横回転設定 (または「横回転動作設定」) を「登録ア プリ起動」にしたときに有効となります。
サイクロイドポジシ ョン切替時の接続ブッ クマークを変更したい 【登録ブックマーク設定】	Ⓞ → 「設定」 → Ⓞ → Ⓞ → 「本体・メモ리카ード」 → 「画面回転動作設定」 → Ⓞ → 「横回転設定」 → Ⓞ → 「登録ブックマーク設定」 → Ⓞ → ブック マーク選択 → Ⓞ → 「はい」 → Ⓞ ●横回転設定 (または「横回転動作設定」) を「登録ブッ クマーク接続」にしたときに有効となります。



モーションコントロール

クイックショートカットの操作を変更したい 【クイックショートカット登録】	<p>●→「設定」●→●→「本体・メモ리카ード」 →「モーションコントロール設定」●→「ク イックショートカット」●→「クイックショ ートカット登録」●→「オープンポジション」/ 「サイクロイドポジション」●→●→メニュー選択 ●→●→登録する機能選択●→●</p> <p>●メニュー項目そのものを登録するときは、メニュー を選択したあと、●を押します。</p>
登録したクイック ショートカットを削除 したい 【1件削除】	<p>●→「設定」●→●→「本体・メモ리카ード」 →「モーションコントロール設定」●→「ク イックショートカット」●→「クイックショ ートカット登録」●→「オープンポジション」/ 「サイクロイドポジション」●→●→「1件削除」 ●→●→「はい」●→●</p>
登録したクイック ショートカットをリ セットしたい 【設定リセット】	<p>●→「設定」●→●→「本体・メモ리카ード」 →「モーションコントロール設定」●→「ク イックショートカット」●→「クイックショ ートカット登録」●→●→「設定リセット」 ●→●→操作用暗証番号入力●→●→「はい」●→●</p>
モーションコントロ ール操作を練習したい 【アクション練習】	<p>●→「設定」●→●→「本体・メモ리카ード」 →「モーションコントロール設定」●→「ア クション練習」●→●→練習内容選択●→●</p> <p>●以降は、画面の指示に従って操作してください。</p>
モーションコントロ ールを補正したい 【モーションコントロール補正】	<p>●→「設定」●→●→「本体・メモ리카ード」 →「モーションコントロール設定」●→「モ ーションコントロール補正」●→●</p> <p>●以降は、画面の指示に従って操作してください。 ●補正するときは、金属性のもや磁気のあるものか ら離れて行ってください。また、電車内や自動車内 では行わないでください。</p>

マナーモード

マナーモードの設定を 変更したい 【マナーモード設定】	<p>【共通操作】●→「設定」●→●→音・表示設定画 面で「マナーモード設定」●→●→下記の操作</p> <p>利用モードを変更する モード選択●→●</p> <p>各モードの設定内容を変更する モード選択●→●→設定項目選択●→●→各設定項 目の操作</p> <p>●「通常モード」では変更できません。</p>
オリジナルのモードを 作成したい 【オリジナルモード】	<p>●→「設定」●→●→音・表示設定画面で「マナー モード設定」●→●→「オリジナルモード」●→● →設定項目選択●→●→各設定項目の操作</p>
モードの設定を初期化 したい 【リセット】	<p>●→「設定」●→●→音・表示設定画面で「マナー モード設定」●→●→モード選択●→●→操作用暗 証番号入力●→●→「はい」●→●</p>
マナーモード設定中に 音声を出力するとき確 認画面を表示しない 【音声出力確認画面】	<p>●→「設定」●→●→音・表示設定画面で「マナー モード設定」●→●→「マナーモード」●→● →「音声出力確認画面」●→●→「表示しない」●→●</p>



オーナー情報

オーナー情報をリセットしたい 【オーナー情報リセット】	●→→→「オーナー情報リセット」→● →「はい」→●
オーナー情報送信時の送信項目を設定したい 【オーナー情報送信設定】	●→→→「オーナー情報送信設定」→● →項目選択→●(□/☑)→項目指定完了→●
デュアルモード時に別回線のオーナー情報を確認したい 【Bへ切替/Aへ切替】	●→→→「Bへ切替」/「Aへ切替」→●

電池残量表示

電池残量表示を変更したい 【ミニ電池表示】	●→「設定」→●→音・表示設定画面で「ディスプレイ設定」→●→「ミニ電池表示」→●→ 表示形式選択→● ●表示される数値は、あくまでも目安です。
--------------------------	--

ペールビュー

ペールビューの設定を変更したい 【ペールビュー】	【共通操作】●→「設定」→●→音・表示設定画面で「ディスプレイ設定」→●→「ペールビュー」→●→下記の操作
	パターンを変更する 「パターン設定」→●→パターン選択→●→倍率選択または「アニメ」→●
	濃度を変更する 「濃度設定」→●→濃度選択→● ●パターンを「アニメ」に設定しているときは、変更できません。

ダブルナンバー

■全般

モード切替時の操作 暗証番号の入力を省略したい 【暗証番号入力】	●→「設定」→●→→「本体・メモ리카ード」→「ダブルナンバー設定」→●→「暗証番号入力」→●→「入力しない」→●→操作暗証番号入力→●
モード名を変更したい 【回線名/アイコン編集】	●→「設定」→●→→「本体・メモ리카ード」→「ダブルナンバー設定」→●→「回線名/アイコン編集」→●→モード選択→●→回線名入力→●→アイコン選択→●

■Aモード/Bモード

未使用モードの着信をマークで通知したい 【着信通知アイコン表示】	●→「設定」→●→→「本体・メモ리카ード」→「ダブルナンバー設定」→●→「着信通知アイコン表示」→●→「表示する」→●
バケット接続時に確認画面を表示しない 【バケット接続確認】	●→「設定」→●→→「本体・メモ리카ード」→「ダブルナンバー設定」→●→「バケット接続確認」→●→「Off」→● ●Bモード設定時に有効です。

■デュアルモード

回線を特定して着信を拒否したい 【回線別着信拒否】	●→「設定」→●→→「本体・メモ리카ード」→「ダブルナンバー設定」→●→「回線別着信拒否」→●→回線選択→●→「拒否する」→●
デュアルモード時の利用回線を設定したい 【利用回線設定】	●→「設定」→●→→「本体・メモ리카ード」→「ダブルナンバー設定」→●→「利用回線設定」→●→設定項目選択→●



MEMO